

平成 28 年度学位記授与式

医療科学類長 二宮治彦

本日、筑波大学医学群医療科学類を卒業していく三十四名の皆さん、卒業おめでとうございます。本日、ご光臨くださっている保護者の皆様にも、心よりお祝いを申し上げます。

今日、皆さんは、四年間学んだ筑波大学医療科学類を巣立ち、明日からは社会人としての第一歩を踏み出します。四年前、皆さんは医療科学に関する仕事に生涯携わっていきたいという志を胸に、この医療科学類に入学してきました。四年の間には、自分が思い描いていた学生生活との違いに戸惑ったこともあったかもしれません。修得しなく

てはならない知識・技術ぼうぜんの多さの前に、呆然としたこともあったかもしれません。しかし、皆さんはその一つ一つを乗り越え、今日、卒業の日を迎えました。その忍耐と勇気に心からの敬意と祝意を表したいと思います。

四月からは社会人です。高度で専門的な知識と技術を身に付けたメディカルスタッフとして、それぞれの場所でしっかりと役割を果たし成長していくてくれるものと期待しています。進学してさらに研究を続ける皆さんにはさらに勤勉と誠実をもって学問に精進してくれるものと期待しています。この四年間、皆さんは主に医学群の学生や医学医療系の教員に囲まれ、専門性の高い勉学をし、似た環境の仲間との交流をしてきたことでしょう。入学時の自分の知識や経験と今の自分のそれを比較してみてください。つらかった試験勉強や実習、

研究を通じて獲得した知識や技能の専門性の高さ

に気づくはずで

す。これらは、今後皆さんの職業人や研究者としての基盤となります。一方で、多くの若者がそうであるように皆さんには知識や経験において不足していることがまだ多くあります。筑波大学は総合大学であるので、医学以外の分野の見識を深めることを夢見て入学された学生さんも多かったかもしれません。実際には、時間的な制約もあり、いわゆる教養や見識を十分に広げられなかったかもしれません。卒業後、医療人として働き始める方々には高度に専門性を持った医療人を目指してほしいと同時に、自らの視野を広げる努力も積極的に行ってほしいと思います。社会人になると自分を高めるために使える時間は限られてきます。意識して視野を広げて自分を磨き続けてください。また、同時に個人としての幸福も追求しなくてはならない、人生において、きわめて大事な時期に皆さんはいます。忙しいですが頑張ってください。

大学院へ進学して研究を続ける諸君、みなさん自身の恵まれた環境への感謝を忘れず、研究第一にしばらくは邁進してみてください。今後は、皆さんの努力だけでは必ずしも望んだ結果はついてこないかもしれませんが、真理を追究し社会に貢献することを目標に精進を続けてください。努力を続ける君たちに神様は微笑むことでしょう。

医療、あるいは、科学の世界は驚くべきスピード

で進化し続けています。常に新しい発見があり、
技術の進歩があります。これから社会に出て働い
ていると、恐らく自分の知識の足りなさ^{がくぜん}に愕然
とし、仕事を続けることへの不安すら感じる
瞬間^{しゅんかん}がくると思います。

人生は、ある意味で生涯尽きることのない学び
の連続です。とりわけ、「高度医療専門職」と呼ば
れる分野においては、生涯、学び続け最新の知識
を求め続けることが必須です。皆さんのこれまで
の学びが仕事を通じて社会に還元されることを、
社会は期待しています

今日は、シンガポールからの留学生「タキザワ」
君にも同時に学位記を授与しました。

Mr Takizawa, congraturation for your Bachelor
degree, International Medical Sciences. We are pleased
to cerebrate your graduation from our school with
many Japanese students. I believe our G30 program
will help you to develop your academic career.

今日、筑波大学医療科学類を卒業する皆さんが、
今後、実り多き人生を歩むこと、また、豊かな社
会の建設に大いに貢献することを確信し、卒業す
る皆さんへのお祝いの言葉といたします。





筑波医療科学 第13巻 第1号	
編集	筑波医療科学 編集委員会 磯辺智範 二宮治彦
発行所	筑波大学 医学群 医療科学類 〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1
発行日	2017年4月24日